

2027年度 学 生 募 集 要 項

＜学校推薦型選抜＞

経 済 学 部
データサイエンス学部
看 護 学 部

本学の入学者選抜の実施に関して変更等が生じる場合は、
本学ホームページ(<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp>)等でお知らせします。

〔目 次〕

1	アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
2	入学定員・募集人員	4
3	実施方式	4
4	選抜日程等	5
5	出願書類等	7
6	選抜概要	8
	■経済学部	8
	■データサイエンス学部	10
	■看護学部	11
7	受験上及び修学上の配慮を必要とする者との事前相談	12
8	災害等の不測の事態への対応	12
9	長期履修の申請	12
10	受験に関する注意事項	13
11	合格発表	14
12	入学手続・納入金等	15
13	入試成績の開示	17
14	個人情報の取扱い	18
15	インターネット出願の手順	19

インターネット出願について

下関市立大学では、すべての選抜においてインターネット出願を導入しています。
出願期間中に、調査書等郵送が必要な書類がありますので十分注意してください。

受験当日までの流れ

事前準備（メールアドレス、写真を準備）

- ① アカウント作成・出願登録 （→20 頁）
- ↓
- ② 入学検定料の支払い （→21 頁）
- ↓
- ③ 出願シート等を印刷 （→22 頁）
- ↓
- ④ 必要書類を郵送（簡易書留） （→22 頁）

出願完了

出願後（受験票ダウンロード開始日時以降）

- ⑤ 受験票を印刷 （→23 頁）

受 験

1 アドミッションポリシー（入学受入方針）

■経済学部

教育研究上の目的

現代の経済・組織・社会の仕組みを理解し、それを自らの業務や立場と関連付けながら考察することで、様々な経済的諸問題についての確な判断ができる高度職業人を育成することを目的とする。

下関市立大学経済学部では、次のような学生を求めています。

1. 経済・経営に関する知識をもとに企業での活躍を目指す学生
2. 行財政に関する知識をもとに行政やNPOなど公共の場での活躍を目指す学生
3. 高度な外国語能力をもとに国際社会での活躍を目指す学生
4. 情報・数理分野の知識をもとにICT産業やデータ分析分野での活躍を目指す学生
5. 社会や人間に対する深い知識をもとに教育者や研究者として活躍を目指す学生

なお、入学前に習得していることが期待される内容は、以下のとおりです。

1. 経済学を学ぶために必要となる基礎的な知識・技能として、高等学校等で学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語の知識
2. 思考力・判断力・表現力等の能力として、日々の社会・経済問題に関心を持ち自ら解決策を考える問題発見・解決能力及び高等学校等のグループ学習・課外活動等で培われるコミュニケーション能力
3. 主体性・多様性・協働性として、目的意識を持って自ら学ぼうとする姿勢、異なる文化や価値観を理解する能力、地域社会での活動を通じて得られる公共の精神

経済学部各学科では、次のような学生を求めています。

(1) 経済学科

経済学科では、地域社会及び国際社会の多様な問題に関心を持ち、経済的・社会的諸問題に関わる理論・歴史・政策の基盤となる知識・技能や、論理的な読解力・思考力、数量的な分析力を備えた学生を求めています。

(2) 国際商学科

国際商学科では、現代におけるグローバル・ビジネスと企業経営に興味があり、国際交流に積極的に挑戦しようとする意欲を持ち、基礎的な語学能力や情報処理能力などを備えた学生を求めています。

(3) 公共マネジメント学科

公共マネジメント学科では、地域社会で積極的に活動する意欲を持ち、地域・社会が抱えている様々な公共的課題に関心があり、それらを学問的に学ぶための論理的思考力を備えた学生を求めています。

入学者選抜の基本方針

下関市立大学経済学部では、本学の教育理念・目標に沿った学生を選抜するため、一般選抜に加えて、学校推薦型選抜、特別選抜（社会人、帰国生徒）、外国人留学生選抜、第3年次編入学試験を実施しています。経済学部の入学試験では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接などを組み合わせて、志願者の能力や資質を総合的に評価します。それぞれの選抜区分において重視

する学力の3要素は以下の通りです（抜粋 ◎：特に重視する、○：重視する）。

選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
学校推薦型選抜 (全国・地域B)	小論文	○	◎	
	出願書類			○
学校推薦型選抜 (地域A)	小論文	○	◎	
	面接		○	◎
	出願書類			○

■データサイエンス学部

教育研究上の目的

多様なデータを設計・分析・活用するために必要な数理統計・情報学・社会科学に関する理論と実務に習熟することにより、社会や組織が抱える課題の解決や新たな価値の創造に貢献しうる高度職業人を育成することを目的とする。

下関市立大学データサイエンス学部データサイエンス学科では、次のような能力・資質をもった学生を求めています。

- (A) データサイエンスを学ぶために必要となる基礎的な知識・技能として、高等学校等で学ぶ数学及び外国語の知識
- (B) 思考力・判断力・表現力等の能力として、日々の社会問題に関心を持ち、データを用いた解決策を考える課題発見・解決能力及び演習授業等を通じてチームでよりよい提案を考えられるコミュニケーション能力
- (C) 主体性・多様性・協働性として、自ら目的意識を持って学ぼうとする姿勢、異なる文化や価値観を理解する能力、地域社会での活動を通じて得られる公共の精神

各入学者選抜方法とアドミッション・ポリシーの関係は以下のとおり（抜粋）

種別		試験の内容	AP(A)	AP(B)	AP(C)
学校推薦型選抜	全国推薦	書類審査	○		○
		小論文試験	○	◎	
	地域推薦	書類審査	○		○
		小論文試験	○	◎	

◎特に重視する要素／○重視する要素

■看護学部

教育研究上の目的

人々の生命・尊厳・権利を尊重し、多様な価値観を豊かな人間性と柔軟な心で捉え、科学的思考に基づく洞察力和創造力をもって看護を主体的に実践し、地域住民の健康に寄与できる看護専門職者を育成することを目的とする。

下関市立大学看護学部看護学科では、次のような学生を求めています。

1.看護学を学ぶために必要な基礎学力を有し、学習習慣が身についている人

看護学を学ぶ前提として、高等学校までに学習する教科・科目に関する基礎的な知識が必要です。特に文章や資料等を的確に理解するための「国語」や「英語」、科学的思考の基本となる「理科」「数学」、人の暮らしを理解するための「社会」等の知識が不可欠です。また日々の学習が習慣化している人を求めます。

2.人の話を聴き、論理的に考え表現できる人

看護職は保健医療福祉分野の様々な人たちとの協働が不可欠です。人の意見を的確に理解し、物事を筋道立てて考え説明できる人を求めます。

3.人や社会に関心をもち、良好な人間関係を築くことができる人

看護を実践するには良好な人間関係を築くコミュニケーション能力が求められます。人や社会に関心をもち、家族や友人をはじめとする周囲の人と積極的にコミュニケーションがとれる人を求めます。

4.看護職を志し、協調性をもって意欲的に学ぶことができる人

看護職を目指す意志があり、他者と協力・協調しながら自己を高める努力ができる人を求めます。

5.下関および周辺地域の保健医療福祉に貢献したいという思いがある人

下関および周辺地域で暮らす人々に関心をもち、地域の保健医療福祉に貢献したいという思いのある人を歓迎します。

各入学者選抜方法とアドミッション・ポリシーの関係は以下のとおり(抜粋)

種別		試験内容		AP1	AP2	AP3	AP4	AP5
学校推薦型 選抜	全国推薦	書類審査	調査書	○		○		
			志願理由書		○		○	○
		小論文審査		○	◎			
		面接			○	○	○	○
	地域推薦	書類審査	調査書	○		○		
			志願理由書		○		○	○
		小論文審査		○	◎			
		面接			○	○	○	◎

◎特に重視する要素／○重視する要素

2 入学定員・募集人員

学 部	学 科	入学定員	募 集 人 員	
			全国推薦	地域推薦
経 済	経 済	155名	24名	25名
	国際商	155名	24名	25名
	公共マネジメント	60名	8名	8名
データサイエンス	データサイエンス	80名	15名	15名
看 護	看 護	80名	12名	23名

3 実施方式

国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限ります。

本学の学校推薦型選抜は、全国推薦及び地域推薦の区分で実施します。

出願対象者は、①出願者の在籍する高等学校等（注）の所在地、②本人又は扶養者の居住地によって下表のように定められています。出願にあたっては十分に注意してください。

■経済学部・データサイエンス学部

		②本人又は扶養者の居住地	
		下関市内	下関市外
①出願者の在籍する 高等学校等の所在地	下関市・山陽小野田市	地域推薦	地域推薦
	上記以外	地域推薦	全国推薦

■看護学部

		②本人又は扶養者の居住地	
		下関市内	下関市外
①出願者の在籍する 高等学校等の所在地	下関市・山陽小野田市 ・北九州市	地域推薦	地域推薦
	上記以外	地域推薦	全国推薦

（注）「高等学校等」とは、高等学校（特別支援学校の高等部を含む）、中等教育学校、高等専門学校、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設、専修学校の高等課程をいいます。

4 選抜日程等

学校推薦型選抜(全国推薦・地域推薦)		
出願期間	登録期間	2026年11月2日(月) 9時 ~ 11月9日(月)
	書類郵送 (簡易書留)	2026年11月2日(月) ~ 11月9日(月) 消印有効
	※窓口提出は受けません。 (各高等学校等の責任者が取りまとめて提出する場合は除く)	
受験票発行	2026年11月13日(金)15時以降ダウンロード可能 インターネット出願サイトにログインし、「出願内容の確認」ページから 受験票をダウンロードし、 A4サイズで印刷してください。 受験票が印刷できない場合は、本学入試課に連絡してください。	
試 験 日	2026年11月21日(土)	
合格発表日	2026年12月4日(金) 10時以降	
入学手続期間	2026年12月7日(月)~16日(水) 17時 書類必着	

試験会場	下関市立大学(山口県下関市大学町二丁目1番1号)
------	--------------------------

試験日スケジュール					
学 部	区 分	開門時刻	入室完了時刻	試験時間	試験科目
経 済	全国推薦 地域推薦B	9:00	9:40	10:00～12:00	小論文 (長文理解・ 図表理解)
	地域推薦A			10:00～11:00	小論文 (長文理解)
				11:30～15:30 (予定)	面接(個別)

データサイエンス	全国推薦 地域推薦	9:00	9:40	10:00～11:00	小論文 (図表理解)
----------	--------------	------	------	-------------	---------------

看 護	全国推薦 地域推薦	9:00	9:40	10:00～11:00	小論文 (図表理解)
				11:30～17:00 (予定)	面接(個別)

※入室完了時刻までに指定された試験室の座席に着いてください。

※面接時間の希望は受け付けません。

※面接の順番等は当日に案内があります。また、試験の実施時間は面接の順番によって異なります。

事前にお答えすることはできません。

5 出願書類等

必 要 書 類 等	摘 要
出願シート	インターネット出願サイトにて出願登録・入学検定料納入後に印刷できます。 印刷後、氏名・フリガナ・住所・電話番号等に誤りがないか特に注意して確認してください。誤りがある場合は訂正欄に朱書きで正しい内容を記入してください。 A4・片面印刷で提出してください。
写真データ	出願登録時に顔写真のアップロードが必要です。 この写真データは、試験当日の本人確認として使用します。顔がしっかりと判別できるものにしてください。 データの詳細は、19頁で確認してください。
志願理由書	本学ホームページから所定の用紙をダウンロード・印刷し、志願者本人が記入してください。 A4・両面印刷で提出してください。
推 薦 書	本学ホームページから所定の用紙をダウンロード・印刷し、学校長が記入してください。 A4・片面印刷で提出してください。
調 査 書 必ず厳封。写しは不可	(1) 文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。 外国の高等学校に留学し、当該学校で修得した単位については、当該学校の発行する証明書等の書類(写しも可)を添付してください。 (2) 高等専門学校第3学年又は在外教育施設の当該課程を修了又は修了見込みの者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出してください。
住 民 票 ※該当者のみ	志願者本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者は、出願前3か月以内に発行された住民票(マイナンバーの記載がないもの)を提出してください。 ※本人が下関市内に住所を有する場合は「本人のみ」の住民票を、本人以外が下関市内に住所を有する場合は本人と扶養者それぞれの住民票を提出してください。
入学検定料	17,000円 別途、払込手数料(税込700円)が必要です。 ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。 インターネット出願登録時の指示に従って納入してください。 納入された入学検定料は返還しません。

※出願書類等への記入事項は真正なものに限ります。また、顔写真は19頁に記載の条件を満たしていないものは認められません。これらが虚偽等であった場合、不正行為となります。

6 選抜概要

■経済学部

3学科志望制

経済学部の全国推薦及び地域推薦Bでは、出願時に希望があれば第3志望まで他の学科を選ぶことができます。第1志望学科もしくは第2志望学科の判定が不合格の場合、再度、第2志望もしくは第3志望の学科において合否判定を行います。

第2・第3志望選択の有無は、第1・2志望学科の合否判定には影響しません。

全 国 推 薦	
選抜方法	出願書類及び <u>小論文試験(長文理解・図表理解)</u> の結果による総合評価
推薦人員	高等学校等1校につき、当該学科を第1志望として推薦できる人員は以下のとおりです。 <経済学科> 2名以内 <国際商学科> 2名以内 <公共マネジメント学科> 1名 ※分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなし、上記の数を推薦できます。
出願要件	次の(1)(2)(3)に該当する者としします。(ただし、地域推薦の出願要件を満たす者を除く) (1) 高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者(高等専門学校は第3学年修了見込みの者) (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が<u>3.8以上</u>又はそれと同等の学力をもち、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者

地 域 推 薦		
選抜方法	【地域推薦A】	出願書類、 <u>小論文試験(長文理解)</u> 及び <u>面接試験(個別)</u> の結果による総合評価
	【地域推薦B】	出願書類及び <u>小論文試験(長文理解・図表理解)</u> の結果による総合評価
推薦人員	【地域推薦A】	下関市又は山陽小野田市に所在し本学が指定する高等学校等1校につき、推薦できる人員は以下のとおりです。 <本学が指定する学科> 各1名
	【地域推薦B】	(1) 下関市又は山陽小野田市に所在する高等学校等1校につき、当該学科を第1志望として推薦できる人員は以下のとおりです。 <経済学科> 当該学校3年生の<u>入学時定員の5%以内の人数</u>

推薦人員	<国 際 商 学 科> 当該学校3年生の入学時定員の5%以内の人数 <公共マネジメント学科> 当該学校3年生の入学時定員の1.4%以内の人数 ※ 3学科とも、上記の数が2名に満たない場合であっても、2名を推薦できることとします。 (2) 下関市又は山陽小野田市に所在する分校及び定時制課程は、1校につき当該学科を第1志望として以下の人員を推薦できます。 <経済学科／国際商学科> 2名以内 <公共マネジメント学科> 1名 (3) 上記(1)(2)を除く高等学校等においては、本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う)について、以下の人員を当該学科の第1志望として推薦できます。 <経済学科／国際商学科> 4名以内 <公共マネジメント学科> 2名以内
出願要件	【地域推薦A】次の(1)(2)(3)に該当する者としてします。 (1) 下関市又は山陽小野田市に所在し本学が別に定める基準を満たす高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が<u>4.2以上</u>で、<u>特に優秀</u>であるとして学校長が推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者 【地域推薦B】次の(1)(2)(3)に該当する者としてします。 (1) 次の[ア][イ]いずれかに該当する者 [ア]下関市又は山陽小野田市に所在する高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者 [イ]下関市及び山陽小野田市以外に所在する高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者のうち、本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う) (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が<u>3.5以上</u>で、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者

■データサイエンス学部

全 国 推 薦	
選抜方法	出願書類及び小論文試験(図表理解)の結果による総合評価
推薦人員	高等学校等1校につき、2名以内を推薦できます。 ※分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなし、2名を推薦できます。
出願要件	次の(1)(2)(3)に該当する者としてします。(ただし、地域推薦の出願要件を満たす者を除く) (1) 高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者(高等専門学校は第3学年修了見込みの者) (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が <u>3.8以上</u> 又はそれと同等の学力をもち、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者

地 域 推 薦	
選抜方法	出願書類及び小論文試験(図表理解)の結果による総合評価
推薦人員	(1) 下関市又は山陽小野田市に所在する高等学校等1校につき、推薦できる人員は以下のとおりです。 当該学校3年生の <u>入学時定員の3%以内の人数</u> ※ 上記の数が2名に満たない場合であっても、2名を推薦できることとします。 ※ 分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなし、2名を推薦できます。 (2) 上記(1)を除く高等学校等においては、本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う)について、2名を推薦できます。
出願要件	次の(1)(2)(3)に該当する者としてします。 (1) 次の[ア][イ]いずれかに該当する者 [ア]下関市又は山陽小野田市に所在する高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者 [イ]下関市及び山陽小野田市以外に所在する高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者のうち、本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う) (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が <u>3.5以上</u> で、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者

■看護学部

全 国 推 薦	
選抜方法	出願書類、 <u>小論文試験(図表理解)</u> 及び <u>面接試験(個別)</u> の結果による総合評価
推薦人員	高等学校等1校につき、2名以内を推薦できます。ただし、当該学校3年生の入学時定員が50名以下の場合は1名を推薦できるものとします。 ※分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなし、上記の数を推薦できます。
出願要件	次の(1)(2)(3)に該当する者とします。 (ただし、地域推薦の出願要件を満たす者を除く) (1) 高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者(高等専門学校は第3学年修了見込みの者) (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が <u>3.5以上</u> で、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者

地 域 推 薦	
選抜方法	出願書類、 <u>小論文試験(図表理解)</u> 及び <u>面接試験(個別)</u> の結果による総合評価
推薦人員	(1) 下関市に所在する高等学校等1校につき、3名以内を推薦できます。 ただし、当該学校の3年生の入学時定員が150名以上の場合は4名以内、50名以下の場合は1名を推薦できるものとします。 (2) 山陽小野田市又は北九州市に所在する高等学校等1校につき、2名以内を推薦できます。ただし、当該学校の3年生の入学時定員が50名以下の場合は1名を推薦できるものとします。 ※ 分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなし、上記の数を推薦できます。 (3) 上記(1)(2)を除く高等学校等においては、本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う)について、1名を推薦できます。
出願要件	次の(1)から(4)までに該当する者とします。 (1) 次の[ア][イ]いずれかに該当する者 [ア]下関市、山陽小野田市又は北九州市に所在する高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者(高等専門学校は第3学年修了見込みの者) [イ]下関市、山陽小野田市及び北九州市以外に所在する高等学校等を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者のうち、本人又は扶養者が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う) (2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が <u>3.5以上</u> で、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者 (4) 卒業後、下関市及び周辺地域の保健医療福祉に貢献する意志を持つ者

7 受験上及び修学上の配慮を必要とする者との事前相談

病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者は、事前に本学へ相談してください。申請に基づき、審査のうえ、配慮内容を通知します。

電話などにより事前に連絡したうえで、本学所定の申請書に以下の事項を記入し、診断書とともに申請期限までに提出してください。申請書は本学ホームページよりダウンロードできます。

詳しくは本学ホームページ(入試情報→[受験上及び修学上の配慮](#))を参照してください。

<申請書記入事項>

- ・障害等の種類、程度
- ・受験に際して希望する配慮事項、修学に際して希望する配慮事項
- ・出身学校等でとられていた特別な配慮、日常生活の状況等

選抜区分	申請期限
学校推薦型選抜	2026年10月16日(金)まで

※ 相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、試験当日までに対応できず特別な配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

8 災害等の不測の事態への対応

自然災害や人為災害、事件・事故などの不測の事態により、試験に遅刻または受験することができない場合には、特別措置を実施することがあります。該当者は、試験当日の入室完了時刻までに本学入試課へ連絡してください。

9 長期履修の申請

次のいずれかに該当する者で修業年限での修学が困難な事情にあるものは、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができます。

○資格

- (1) 職業を有し、就業している者(正規職員以外も含み、その収入を主として生活を送っている者をいう。)
- (2) 育児、長期介護等の事情を有する者
- (3) 病気等その他やむを得ない事情を有し、修業年限での修学が困難な事情にあると学長が認めた者

○申請手続

長期履修を希望する場合は、申請書類を出願書類と併せて提出してください。

- (1) 長期履修申請書(様式第1号)
- (2) 在職証明書(職業を有する者に限る)(様式第2号)
- (3) その他必要と認められる書類

長期履修制度を利用した授業料の年額は以下のとおりです。

履修期間	通常の場合(4年間)	5年	6年	7年	8年
年額	535,800円	428,640円	357,200円	306,180円	267,900円

長期履修に関する相談は、本学教務課(TEL 083-252-0289)まで問合せください。

10 受験に関する注意事項

- (1) 試験当日は本学の受験票を印刷し、顔写真付きの身分証明書（生徒証、マイナンバーカード等）と併せて必ず持参してください。身分証明書は、受験票を持参し忘れた場合などに、本人確認のために提示を求められることがあります。
- また、受験票には一切書き込みをしないでください。カンニングとみなされた場合は、不正行為となります。
- (2) 試験当日、受験者以外の者が構内へ入場することはできません。
- (3) 試験場及び試験場周辺に駐車場はありません。路上駐車や近隣店舗での駐車等の迷惑行為は厳に禁じます。公共交通機関を利用してください。また、遅延の場合に備え、時間に余裕をもって行動してください。
- (4) 試験開始から20分を経過した場合は、受験できません。
- (5) 試験場において上履きは不要です。
- (6) 試験室に時計はありません。携帯電話等の電子機器を時計として使用することはできません。
- (7) 試験場・試験室での飲食、喫煙はできません。ただし、小論文試験終了後から面接試験開始までの休憩時間に限り、試験室内での飲食を許可します。ごみは各自持ち帰ってください。
- (8) 面接が行われる選抜について、面接終了時間は未定です。宿泊の要否は慎重に判断してください。
- (9) 入室完了時刻から試験終了時まで、試験室からの退室は認めません。
- (10) 試験の開始、終了及びその他の事項等はすべて監督者の指示に従ってください。
- (11) 試験時間中、受験票のほかに机の上に置けるものは次のとおりです。

・黒鉛筆、鉛筆キャップ ・シャープペンシル（黒の芯に限る） ・消しゴム ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可） ・時計（計時機能だけのもの。辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可） ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）

- (12) 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばんにしまわず、身に着けていたり手に持っているとは不正行為となる場合があります。なお、通信機能のある電子機器類は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります。イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります。

また、耳栓は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

- (13) (12)の電子機器類は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。

(14) 次のことをすると、不正行為となります。不正行為を行った場合、受験の中止と退室を指示し、全ての成績を無効とします。不正行為の状況により、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ・本学の受験票の内容を改ざんすること。
- ・解答用紙へ故意に虚偽の記入(本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- ・カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ・試験時間中に、電子機器類(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等)を使用すること。
※通信機能のある電子機器類は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとします。
※イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとします。
- ・「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも次のことをすると、不正行為となることがあります。

- ・試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類(電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等)、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ・試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(15) 試験場の下見は、試験前日の14時から17時まで可能です。ただし、建物内への立入りはできません。

11 合格発表

(1) 合格者の発表

○発表日 2026年12月4日(金)10時以降

○発表方法

合格発表日時になったら、インターネット出願サイトへログインし、「出願内容一覧」から合否結果を照会してください。

本学ホームページなどで合格者一覧の掲示は行いません。電話等による照会には応じません。

※ 発表直後はサイトに繋がりにくいことが予想されます。その場合は時間をおいて再度アクセスしてください。

(2) 合格者への通知

合格者全員に対して、合格通知書を郵送します。

なお、合格通知書が2026年12月9日(水)15時までに未着の場合に限り、同日17時までに本学入試課に問合せください。

また、推薦学校長に受験者の可否の結果を郵送します。

(3) その他

学校推薦型選抜の選考に漏れた者が、本学一般選抜の受験を希望する場合は、2027年度学生募集要項<一般選抜>に基づいて出願することができます。この場合、入学検定料(17,000円)が別途必要になります。

12 入学手続・納入金等

(1) 入学手続

入学手続期間 2026年12月7日(月)～12月16日(水)17時 書類必着

合格者には、合格通知書とともに入学手続に必要な書類を同封し郵送します。内容物の「入学手続の手引」に従って必要書類を入学手続期間内に提出し、入学手続を行ってください。期限までに入学手続を完了しなかった者は、学校推薦型選抜の合格者としての権利を消失します。

【手続上の注意】

[1] 合格者が入学を辞退することは原則として認められません。ただし、特別の事情によりやむを得ず入学を辞退しなければならない場合は、速やかに本学入試課まで連絡してください。

2027年2月17日(水)17時までに推薦学校長と連署のうえ「推薦入学辞退願」を本学学長宛てに提出し、その許可を得た場合に限り、入学辞退を認めます。

[2] 学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部的一般選抜を受験しても、合格者にはなりません。(推薦入学辞退届を提出することにより入学辞退を許可された場合を除く。)

[3] 国公立大学的一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報(氏名及び大学入学共通テストの受験番号と試験場コードに限る)は独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

(2) 納入金等

【入学手続時納入金(入学手続期間中に納入が必要なもの)】(2027年度予定)

項 目	金 額	金 額 (下関市内に住所を有する者)
入学金	282,000円	141,000円
学生教育研究災害傷害保険(4年分)	2,650円	
学研災付帯賠償責任保険(4年分)	1,360円	
後援会費	23,000円	
学友会費	17,000円	
同窓会費(入会費・終身会費)	20,000円	
合 計	346,010円	205,010円

- ※ 入学手続時納入金については、改定されることがあります。
- ※ 納入された入学金は返還しません（「大学等における修学の支援に関する法律」により支援・措置の対象となる方を除く）。
- ※ 入学を辞退した場合に限り、入学金以外の納入金を返還します。
- ※ 「下関市内に住所を有する者」とは、本人又はその配偶者若しくは親（実父母・養父母）が2026年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者であり、その認定は住民票等によって行います。
本人が下関市内に住所を有する場合は「本人のみ」の住民票等が、本人以外が下関市内に住所を有する場合は、該当者の住民票等と本人との続柄記載の書類が必要です。
- ※ 入学手続時納入金は上記のとおりですが、看護学部生は2年生から総合補償制度「Will」に別途加入していただきます。この保険は安心して学習・実習活動を行うための制度であるため、全員加入となります。加入については別途お知らせします。

○学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

正課、学校行事、課外活動、通学中など、大学生活のなかでの事故に備えた補償救済制度である「学生教育研究災害傷害保険（Bタイプ・通学特約）」と、他人に与えた被害に対する損害賠償金を補償する「学研災付帯賠償責任保険（Aコース）」に、入学手続時一括加入していただきます。

保険適用開始日は入学年度の4月1日から4年間継続加入となります。

【授業料】

年額 535,800円（前期・後期で267,900円ずつ納入）

前期授業料の納入は入学後となります。入学後に納付書を送付しますので、期日までに納入してください。在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料となります。

〔初年度納入金〕 **881,810円**（下関市内に住所を有する者 **740,810円**）

〔合計学費（4年間）〕 **2,489,210円**（下関市内に住所を有する者 **2,348,210円**）

（3）減免制度・奨学金等

○入学金減免

入学金を負担する者が特定非常災害に指定された災害により住宅又は家財が半壊以上の被害を受けた場合において、入学金を半額減免します。

※申請前1年以内の災害に限ります。

○授業料の分納・徴収猶予制度

授業料負担者が経済的な困窮、不慮の災害又は疾病等により、納入期限までに授業料を納入することが困難であると認められる場合は、授業料の分納及び徴収猶予を申請することができます。

手続は半期（前・後期）ごとに必要です。（申請時期、必要書類等については、本学ホームページ等にて通知します。）

○授業料減免制度（全学年対象）

本学では、授業料を負担する者が震災、風水害、火災その他の災害により住宅又は家財が半壊以上の被害を受けた場合において、授業料の半額を上限に免除される制度があります。

※申請前1年以内の災害に限ります。

○高等教育の修学支援新制度（全学年対象）

本学は「大学等における修学支援に関する法律」による修学支援の対象機関です。この制度では、給付奨学金と併せて授業料等が減免されます。学生の属する世帯の「家計に係る基準」と「学業等に係る基準」の両方の要件を満たした場合、支援対象者となり、支援区分が決定されます。詳しくは文部科学省ホームページで確認してください。

○奨学金の貸与・給付（全学年対象）

経済的理由により修学に困難がある優れた学生は、日本学生支援機構をはじめとする奨学金制度を利用することができます。詳しくは本学ホームページで確認してください。

（４）入学前教育

学校推薦型選抜の合格者には、入学前に実施する教育プログラムを受講していただきます（受講料：1講座22,000円（消費税10%込）〔2026年度実績〕）。

詳細は、合格通知書に同封の資料にて確認してください。

（５）ノートパソコン・iPad必携化【データサイエンス学部・看護学部のみ】

データサイエンス学部では、「専門基礎」や「専門応用」の科目を中心に、学生自身が所有するノートパソコンを活用した学修を実施しますので、入学までにノートパソコンを準備してください。

推奨するノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細は、「入学手順の手引」にて案内します。

看護学部の授業では、電子テキストや電子教材を利用します。多くの電子教材に対応し、臨地実習等でも閲覧可能な環境を整えるため、iPadを必携とします。入学までにご準備ください。

【対応デバイス】 iPad、iPad mini、iPad Pro、iPad Air

〔iPad OS 17以降 最低128GB、推奨256GB以上推奨〕

※ 既に持っているノートパソコンやiPadで、上記スペックに対応できる場合は、新たに購入する必要はありません。

※ 看護学部は、入学手続き期間中に、電子教材費として12万円程度の振込が必要となります。

1 3 入試成績の開示

2027年度下関市立大学入学試験受験者に、入学試験の成績を開示します。

（１）開示内容 第1志望学科の順位、総合得点

（２）請求方法 次のいずれかの方法で開示請求を行ってください。

ア.窓口 受験者本人であることの確認を受けた後、開示請求書、受験票を提出してください。

イ.郵送 封書に「入試成績開示請求」と朱書きし、開示請求書、受験票及び返信用封筒（460円分の切手を貼付した長形3号）を同封し、本学入試課宛てに送付してください。

（３）開示請求書 開示請求書は、本学ホームページ（入試情報→成績開示請求）からダウンロードできます。

（４）請求期間 2027年5月17日（月）から5月31日（月）まで

成績開示請求の際に提出書類として本学の受験票が必要になりますので、希望者は大切に保管してください。

1 4 個人情報の取扱い

- ・出願書類として提出された書類は返却しません。
- ・出願書類により取得した高等学校等の成績及び入学試験の結果は、教務関係及び学生支援関係業務に利用することがあります。
- ・入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、住所、生年月日、その他個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続、本学が行う入学者選抜に関する調査・研究に利用します。

15 インターネット出願の手順

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows: Microsoft Edge (最新バージョン) GoogleChrome (最新バージョン) Firefox (最新バージョン)
	MacOS : Safari (最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android : 14.0 以上 (Android Chrome最新バージョン) iOS : 17.0 以上 (Safari最新バージョン)

※ どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。

- ・JavaScriptを有効にする。
- ・Cookieを有効にする。

※ セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますので注意してください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問合せてください。

■事前に準備しておくもの

メールアドレス	ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。 フリーメール (Gmail やYahoo! メールなど) や携帯電話のアドレスで構いませんが、<u>携帯メールの場合はドメイン (@shimonoseki-cu.ac.jp, @postanet.jp) を受信指定してください。</u> ※ 出願登録完了時・入学検定料支払完了時など、様々なタイミングでメールが届きます。大学からのメールが届いていないか、定期的に確認しておいてください。 出願期間中だけでなく、出願期間以降にもメールが届きます。 ※ 日常的に使用していないアドレスでの登録の場合、大学からのメールに気づかない恐れがあります。保護者のアドレスでも構いませんが、本人のアドレスを推奨します。 必ず頻繁に確認するアドレスを登録してください。
写真データ	2026年7月1日以降に撮影した顔写真データを、あらかじめ出願を行うパソコン・スマートフォン等に保存しておいてください。 以下の条件を満たす画像であれば、デジタルカメラ・スマートフォン・タブレット等で撮影したものでも構いません。なお、プリントされた証明写真等を撮影した画像は使用できません。 ・カラー ・上半身胸上 (鎖骨から頭頂部までが写っているもの。顔の占める割合が小さいものや上半身が広く写り込んでいるものは不適切です) ・背景なし (白、青、グレーなどの淡い単色が望ましい) ・正面向きで顔に影がないもの ・無帽、前髪は目にかからないもの ・アプリ等で加工・修正していないもの ・私服・制服どちらでも可 ・ファイル形式が.jpg・jpeg・jpe・png・heic・heifのいずれかで、ファイルサイズが30MB以下のもの ※写真は出願サイト上で既定のサイズに編集 (拡大・縮小・回転・切り抜き) できますが、上部の余白が多すぎる写真など、一部、的確な調整ができないものがあります。 見 本 

>>> STEP 1 アカウント作成、出願登録を行う

1 Post@netのアカウントを作成する

出願するにはPost@net（インターネット出願サイト）のアカウントが必要です。

- ① 下関市立大学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、アカウントを作成してください。
- ② Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリックしてください。
- ③ 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリックしてください。
- ④ 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ⑤ 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

※登録したメールアドレス・パスワードは22頁のメモ欄に記入してください。

2 Post@netにログインする

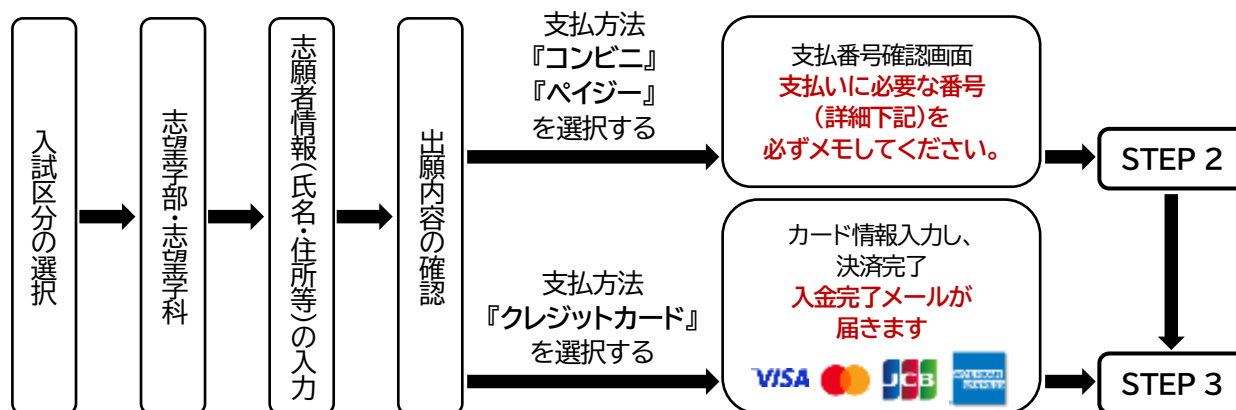
Post@netにログインする際は、認証コード（6桁の数字）の入力が必要です。

登録したメールアドレスに届く認証コードを入力してください。

3 出願する

Post@netにログインすると、学校一覧が表示されます。

「下関市立大学」を選択し、『出願する』ボタンをクリックすると、出願サイトに遷移します。



POINT①

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT②

出願登録が完了・支払方法選択後に「出願確認メール」が届きますので、必ず確認してください。

POINT③

支払方法が『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認画面に支払いに必要な番号が表示されます。

※『コンビニ』の場合は、いずれかのコンビニを選択した後、次の画面で表示されます。

STEP2の支払い時に必要ですので23頁のメモ欄に必ず記入してください。

>>> STEP 2 入学検定料を支払う(コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ)

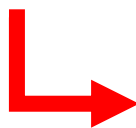


支払期限までに、下記のとおり入学検定料をお支払いください。
期限を過ぎますと、登録された内容での入学検定料支払いができなくなります。

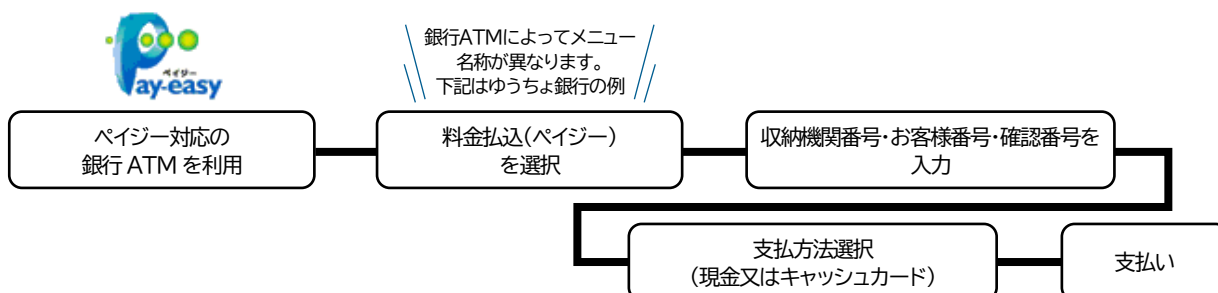
■コンビニ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」の「下関市立大学」の「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払期限までに入学検定料を支払ってください。



■ペイジー(銀行ATM)



■ペイジー(ネットバンキング)

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払方法を確認し入学検定料を支払ってください。



入金が完了すると「入金完了メール」が届きますので、必ず確認してください。

1 「出願シート」「封筒貼付用宛名シート」を印刷する

入学検定料の支払いが完了後、Post@netへログインし、「出願内容一覧」より下関市立大学の『出願内容を確認』を選択し、「**出願シートダウンロード**」と「**封筒貼付用宛名シートダウンロード**」をクリックしてそれぞれのPDFファイルをダウンロードしてください。

ダウンロードしたPDFファイルをそれぞれ確認のうえ、**ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷**してください。

※「出願シート」は**白黒印刷推奨**、「封筒貼付用宛名シート」は**カラー印刷推奨**です。

2 必要書類を郵送する

市販の角型2号封筒（A4サイズの書類が入る封筒）の表面に「封筒貼付用宛名シート」を貼付け、「出願シート」と調査書などの必要書類を同封して郵便局窓口から**簡易書留**で郵送してください。



※「封筒貼付用宛名シート」が印刷できない場合は、下記の内容を直接封筒に記入してください。

〒751-8510
山口県下関市大学町二丁目1番1号
下関市立大学 入試部入試課
出願書類在中

出願登録番号: ○○○○○○○○○○

氏 名: ○○ ○○

住 所: ○○○○○○○○○○

入 試 区 分: ○○○○○

試 験 会 場: ○○○○○

志 望 学 部: ○○○○○

志 望 学 科: ○○○○○



STEP1～STEP3を、すべて出願期間内に完了することによって、出願が正式に受理されます。
（出願登録・入学検定料の支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。）

※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

出願書類の不着・未着について本学は責任を負いません。

また、書類の到着状況に関するお問合せには一切応じません。

事実確認ができるよう必ず郵便局窓口から**簡易書留**にて発送し、**問い合わせ番号（引受番号）**で配達状況を各自で確認してください。

※問い合わせ番号は23頁のメモ欄に記入してください。

>>> STEP 4 「受験票」を印刷する

受験票ダウンロード開始日時になったら、Post@netへログインし、「出願内容一覧」より下関市立大学の『出願内容を確認』を選択し、「**受験票ダウンロード**」のファイルをクリックして、PDFファイルをダウンロードしてください。

ダウンロードしたPDFファイルを確認のうえ、**ページの拡大・縮小はせずにA4で印刷**してください。

※本学から受験票を発送することはありません。

※試験当日は必ず**印刷した受験票を持参**してください。

(スマートフォンの画面を見せることで代用することはできません。)

>>> メモ

■Post@net アカウント ※認証コードは毎回変わります。メールを確認してください。

メールアドレス	@
パスワード	

■出願時に発行される番号

出願管理番号 (9桁)	S									
出願登録番号 (11桁)										

■コンビニ・ペイジーの支払いに必要な番号

コンビニ ※番号の名称や桁数は 店舗により異なる											
ペイジー	収納機関番号(5桁)					確認番号(6桁)					
	お客様番号(11桁)										

■簡易書留郵便問い合わせ番号(引受番号)

問い合わせ番号 (11～13桁)											
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

>>> よくあるご質問(FAQ)

Q1 出願登録後に~~出願内容~~を変更することはできますか？

- 入学検定料支払い前 **正しい内容で、もう一度初めから出願登録を行ってください。**
変更前の登録情報は残りますが、入学検定料支払済みの情報を大学側で受付けます。
- 入学検定料支払い後 **入力内容の変更はできません。**
住所や電話番号などの誤りに気付いた場合は、印刷した『出願シート』の訂正欄に正しい内容を赤字で記入してください。
ただし、**入試区分・学部学科の訂正はできません。**

※クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に入学検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。

Q2 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

- 代替の文字、ひらがな又はカタカナで入力してください。
代替文字は、令和9年度大学入学共通テスト受験案内の34頁を参考にしてください。
〈例〉高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字) III→3

Q3 ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

- GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。
インターネット出願サイトPost@net (home.postanet.jp 、www.postanet.jp) のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q4 コンビニ・ページでの支払いに必要な番号を忘れました。

- Post@netへログインし、「出願内容一覧」より下関市立大学の『出願内容を確認』を選択してください。
「出願内容の確認」画面下部の『コンビニ(ページ) 情報再確認』ボタンをクリックしてください。
なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料のお支払いができなくなります。

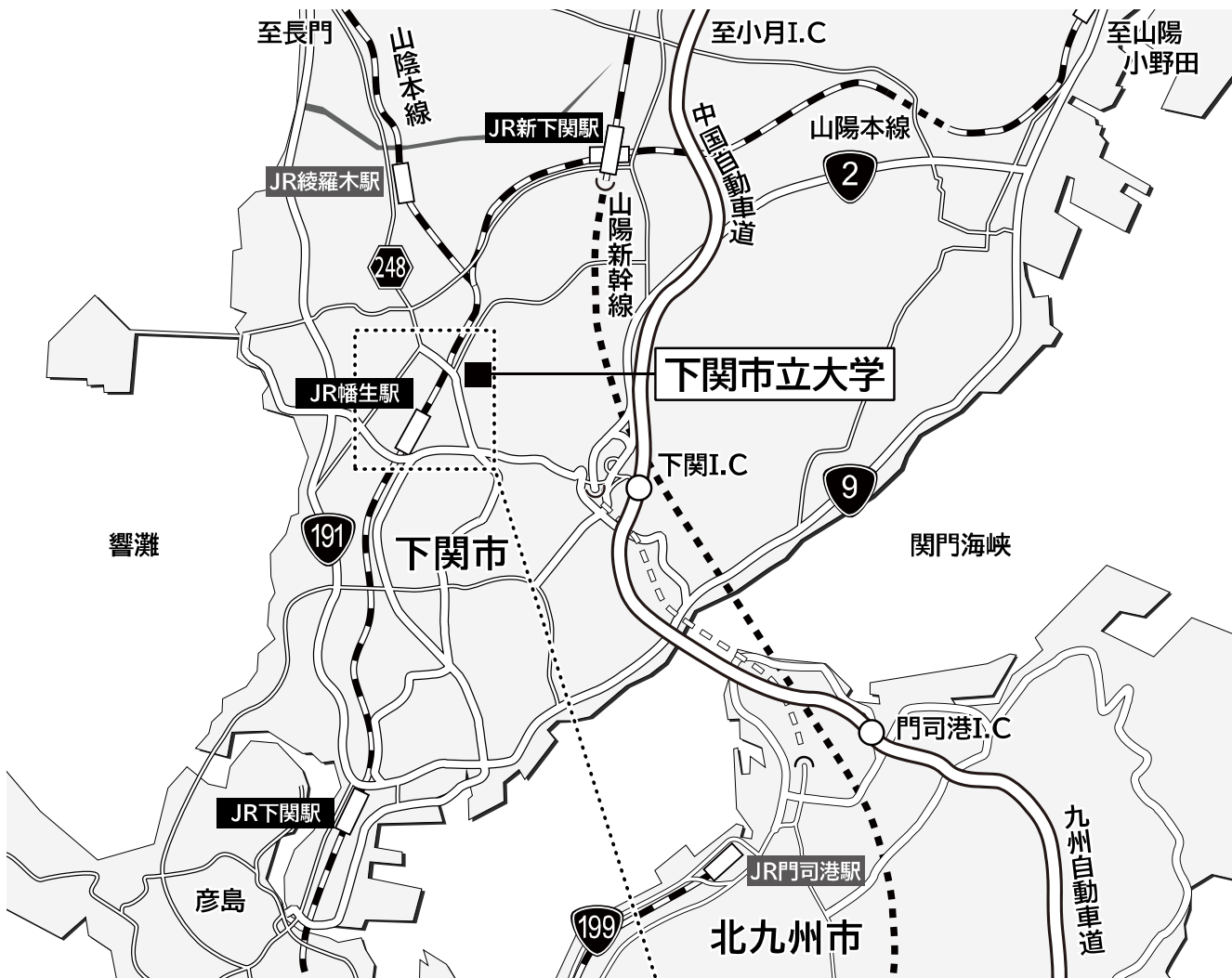
Q5 「出願シート」などの提出書類はどこからダウンロードできますか。

- Post@netからダウンロードできます。(下関市立大学のホームページからはダウンロードできません)
Post@netへログインし、「出願内容一覧」より下関市立大学の『出願内容を確認』を選択してください。
「出願内容の確認」画面最下部の『〇〇ダウンロード』ボタンをクリックしてください。
※「出願シート」「封筒貼付用宛名シート」は、入学検定料の支払い後でないとダウンロードできません。
出願登録を行っただけではダウンロードできません。

Q6 書類に不備があったとメールがありました。どうしたらよいですか。

- 不備の内容を説明しますので、入試課(083-254-8611)まで電話してください。
電話が難しい場合はそのメールに返信してください。(その際、本学が送信したメールの本文を残したままにしてください。)

下関市立大学案内図



アクセス情報

JR下関駅から

サンデンバス3番のりば(約20分乗車)

「山の田」バス停下車徒歩4分

「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分

サンデンバス5番のりば(約20分乗車)

「山の田」バス停下車徒歩4分

JR幡生駅から

徒歩約20分

JR新幹線・新下関駅から

サンデンバス1番のりば(約15分乗車)

「川中豊町線」に乗車、「大学町二丁目」バス停下車徒歩2分

タクシー利用約10分

下関市立大学 入試部入試課

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号

TEL. 083-254-8611 FAX. 083-254-8611

E-mail. nyugaku@shimonoseki-cu.ac.jp

<https://www.shimonoseki-cu.ac.jp>



2026.9.30